

## 廃乾電池のロボット選別システムを共同開発

J&T環境株式会社（社長：露口 哲男、本社：神奈川県横浜市）は、AnyTech株式会社（社長：津久浦 亮、本社：東京都文京区、以下、「AnyTech」）、株式会社ファースト（社長：阪本 奇男、本社：神奈川県大和市、以下、「ファースト」）と共同で「廃乾電池のロボット選別システム」（以下、「本システム」）を開発しました。

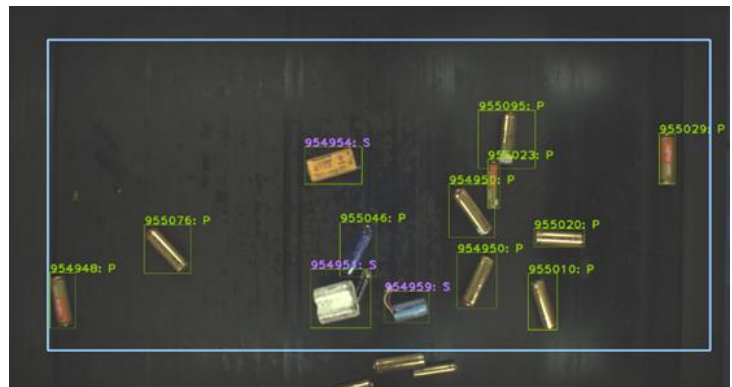
本システムは、AIによりベルトコンベアを流れる廃乾電池を「当社工場で処理可能な一次電池」と「機械トラブルの原因となる二次電池、異物」に見分け、ロボットが選別します。これにより、今まで人の手で選別していた廃乾電池をロボットが仕分けるようになり、手選別作業員の負担が大幅に削減されます。

乾電池を選別するAIの開発をAnyTech、ロボット製作・組込作業をファースト、基本構想・プロジェクト管理・設備導入・運用を当社が担当しました。

当社は、本システムの共同開発を行うAnyTech、ファーストとともに、今後も運用実績を蓄積し、機能改善と適用範囲の拡大に努めます。また、対象を廃乾電池からさらに広げ、他の廃棄物や別用途への活用など幅広い分野への適用を視野に開発を進めてまいります。



ロボット選別システム全景



乾電池選別 AI